

2023 明治安田生命 J3 リーグ 第 16 節 vs. いわてグルージャ盛岡

7/2 (日) 19:00 kick off @岐阜メモリアルセンター長良川競技場



2023 J3 順位表 第15節

勝点、得失点差、得点、失点、岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

1	富山	30p	+11	26	15	HO
2	愛媛	28p	+2	19	17	A●
3	鹿児島	25p	+6	21	15	HO
4	松本	24p	+6	27	21	H△
5	岐阜	24p	+5	18	13	---
6	今治	23p	+2	20	18	
7	沼津	23p	+2	18	16	A△
8	FC大阪	22p	+1	13	12	H●
9	奈良	21p	+5	17	12	
10	長野	21p	+4	23	19	
11	宮崎	21p	-1	14	15	A●
12	岩手	20p	+2	21	19	
13	八戸	20p	0	16	16	A●
14	YS横浜	20p	-3	21	24	H●
15	鳥取	18p	-3	20	23	AO
16	琉球	17p	-7	16	23	HO
17	讃岐	16p	-14	8	22	AO
18	福島	15p	-4	10	14	AO
19	北九州	11p	-7	14	21	A△
20	相模原	10p	-7	16	23	HO

次回HomeGame

第18節 vs.FC今治

7/15(土) 18:00

@岐阜メモリアルセンター長良川競技場

大酒場 ホームラン

名鉄岐阜駅前 (三菱UFJ銀行隣り)
年中無休 午後3時から営業

TEL.058-263-5201

「いらっしゃいませ」より
「おかえりなさい」が似合う
アットホームな韓国料理店。

『チヂミ屋』は
JR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。
休:月曜日

今日もここから
串かつで一杯

煮込み 珍道中
串かつ

14:30 ~ 22:00

※売り切れ次第、終了です
火、水、金、土(祝日除く)営業

TEL. 058-252-1580

忠節橋
通り

JR 岐阜駅
北口より
北西方面へ
徒歩約10分

★ アミカ

ドミー
イン

JR
岐阜駅

today's guest : いわてグルージャ盛岡

2022 J2 9勝7分26敗 勝ち点34:22位

直近の対決と結果

2021/10/17

J3 - 23節@長良川

岐阜 2-2 岩手

三ツ田啓希, OwnGoal scored.

ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜	いわてグルージャ盛岡
2023/06/24 J3 - 15節@とうスタ 福島 0-2 岐阜	2023/06/24 J3 - 15節@いわスタ 岩手 1-0 松本
2023/06/18 J3 - 14節@長良川 岐阜 2-1 相模原	2023/06/21 天皇杯2回戦@ニッパツ 横浜FC 4-1 岩手
2023/06/11 J3 - 13節@愛鷹 沼津 0-0 岐阜	2023/06/17 J3 - 14節@いわスタ 岩手 1-2 富山

●悪夢のようだった4連敗から一転、3勝1分と急速に調子を上げているFC岐阜。6/18(日)第14節・ホーム相模原戦では、#8窪田稜の強烈なシュートで先制点を奪うものの、CKで同点に追いつかれて前半を折り返す。後半は互いに決定機を迎えるも決めきれずに時間が過ぎ、このまま試合終了かと思われた後半86分、#48田口裕也の右足から決勝ゴールが生まれ、2-1で岐阜が劇的な勝利を納めた。続く6/24(土)第15節・アウェイ福島戦は、序盤から岐阜が優勢に試合を進めるものの、なかなかゴールに繋がらない。しかし前半36分に#8窪田稜が2試合連続ゴールとなる先制点を決めると、45分には#7村田透馬が今季初ゴールを挙げ、2点差で前半終了。後半には福島の攻勢にやや押し込まれる場面もみられたものの、粘り強い守備で福島の攻撃を跳ね返して、2-0で勝利した。

この2試合の結果、FC岐阜は再び連勝を達成した。リーグ戦では直近6試合で5勝1分(無敗)、天皇杯を入れると公式戦9試合で8勝1分(無敗)。5/3(祝)の敗戦(YS横浜戦)から約2か月間、無敗記録を継続している。リーグ順位も10位から5位に上昇した。ただし、岐阜と同様に連勝した首位・富山との勝点差は6、2位・愛媛との勝点差は4と、変化していない。つまり、現在の位置からさらに上位を目指すためには、自分たちが勝ち続けて上位チームが勝点3を取りこぼすのを待つか、直接対決で倒すしか方法は無い。また、岐阜は5位になったとはいえ、15位・鳥取までが勝点差6以内にいる大混戦は続いているので、自分たちが負ければ一気に順位を下げてしまう。厳しく苦しい我慢比べを耐え続けなければ、『J3優勝・J2昇格』は達成できない。

また、昨季も5/15(日)第9節から6/26(日)第14節まで(再開試合を含めて)7試合で5勝2分、順位を5位としながらも、その後に勝てなくなり、最終的には14位に終わったという悔しい事実も忘れてはいけない。したがって、チーム全体の底上げを図りつつ、どの対戦相手だとしても油断すること無く、全員が最後まで必死に走って最後まで激しく戦い、目の前の1試合をしっかりと勝ち続けることが、本当に重要な季節だ。

さて、今節の対戦相手はいわてグルージャ盛岡だ。一昨年にJ2昇格を果たしたものの、1年でJ3に降格。3年間監督を務めた秋田豊氏は退任したが、同時に社長兼オーナー(筆頭株主)となり、新たに松原良香氏を監督に招へい。スタッフや選手も大幅に刷新して望む今季は、若干敗戦が先行しており、現在は12位。ただし先述したように岐阜との勝点差は少なく、今節も上位進出のため周到に準備をしてきているだろう。

岩手で最も注意すべき選手には、現在5ゴールの#7和田昌士を挙げる。前節の松本戦でも貴重なゴールを決めており、気持ちが乗っているはずだ。また、#48新保海鈴の正確な左足は岩手の大きな武器となっている。そして何より、僕は#6甲斐健太郎に注目せざるを得ない。2016年に岐阜で特別指定選手、通算5年在籍。最後の2021年にはキャプテンも務めた選手が大きくなって長良川に帰ってくるのは嬉しいことだが、しかし、今節だけは岐阜の選手たちの活躍を邪魔させる訳にはいかない。

岩手との対戦成績は、岐阜の2勝2分・9得点3失点だが、それは一昨年までの成績で、あまり参考にしない方がいだろう。昨年J2を経験しているチームとして警戒しつつ、しかし警戒し過ぎることなく自分たちの流れで試合を運んで勝利を掴み獲りたい。

梅雨明けは少し先のことになると思われ、蒸し暑い環境での試合になるだろう。1試合あたりの選手たちの消耗度も増えてゆき、最後まで走りきる気力と体力とを養っているかが問われる季節となる。そんな状況だからこそ、僕らFC岐阜サポーターは最後まで選手たちが走ることができるよう、その背中を、その一步を後押しする声援を最後まで送り続けよう。そうすれば、今夜もまた、勝利の歓喜を選手たちと分かち合い、“HYPER CHANT”が歌えるはずだ。(ささたく)

投稿募集!! gidaidohri@gmail.com

【第14節】岐阜2-1相模原

●今季からDeNAの資本傘下に入った相模原。これで一気に強豪クラブになり再びJ2か……と僕も思っていたけれど、補強した選手の顔ぶれを見ると、どうも岐阜よりも予算規模を縮小している模様。そしてチームを刷新した影響で、(ウチが言えた話じゃないですが(苦笑))上手いことチームの歯車が噛み合わずに、順位も下位に低迷中。だったら、しっかりと勝ち切るしかない。

試合は開始早々から#8窪田稜が激しく倒され(しかも暫く動く気配が見られなかったのにイエローも無し)、かなりの荒れ模様。うわー、引退後の“さわやか理論派解説者”のイメージがあったからすっかり忘れてたけど、現役時代の戸田和幸って、こういうエグい潰しを顔色ひとつ変えずに実践する選手(たしか親善試合でベッカムがキレたとかいう逸話もあったね)だったわ……(苦笑)。ただ、一方の岐阜も激しいボール奪取では負けていなかった。特に、前・相模原の#40川上竜は普段以上に気持ちが入っているように見えた。すると前半28分、その#8窪田が#11藤岡浩介の縦パス1本に抜け出して右足を思い切り振り抜き、先制ゴール! 気迫の載ったシュートは本当に素晴らしかった。ただし、前半42分には再び倒れ、脳震盪の疑いにより交替。もちろん結果論ではあるけれど、試合序盤の#8窪田のプレー続行判断が適切だったのか、チームの検証をお願いしたいところです。

んで、問題なのは失点シーン。あそこでも、岐阜のゴール前での混戦で#7村田透馬が倒されて、プレーを切るために#1茂木秀がボールをゴールラインから出して。んで、その判断がどうだったのか(タッチラインに出すべきじゃ無かったのか)とか、あるいは相模原は岐阜にボールを返すのがマナーじゃないのか、とかの議論はあるだろう。だけど、相模原がCKでゴールを狙うプレーを選択した以上、全員が意識を切り替えてゴールを守るべきで、そこで失点したら文句を言う資格もないと僕は思う。チーム全体で反省して欲しい。

とはいえ、こんな失点で引き分けに終わるのは絶対にイヤだったし、絶対に勝ちたかった。何度も岐阜が攻撃を仕掛け、何度も惜しいシーンを作るものの、最後の精度が足りずに時間が経過してゆき、このままでは……と思い始めた後半86分、その直前に投入された#48田口裕也がPA外から右足一閃、ボールは相手GKの指先をすり抜け、ゴールポストに当たって跳ね返ってネットを揺らし……!! いやー、だいたい最近ではポストに弾かれる悔しい場面しか記憶に無いんですが(苦笑)、天皇杯清水戦での先制ゴールといい、#48田口は“持っている”気がします。スタメンで見たい気もするけれど、こういう選手がベンチにいるのも、相手にとってはイヤだろうし……上野監督にとっては嬉しい悩みでしょうね。

とりあえず、勝てて本当に良かった。

(ささたく)

●申し訳ありません。試合の感想の前に極めて私的なコトを書かせていただきます。

ゴルフからスタジアムの岐阜サポをリードしてくれてたスネアの青年へ。ボクはコロナ明けから長良川のゴルフ場へは行ってない。当分行かない。だから、この試合以降もキミがスネアを叩いていると思って観戦するよ。また、スタジアムのどこかで会えると信じてる。その際には、先日の鳥取戦の時のように「お疲れさまでーす!」と笑顔で一声かけてくれ。ボクも笑って「今日もよろしくね〜。」と返すから……。

失礼しました。それでは試合の感想を。

先制したのに同点にされて、ハラハラしたけど田口クンの劇的ゴールで逃げ切り勝ち。日曜日のナイトゲームに4,653人。このカテゴリーでは出色の観客数。サンクス・マッチのスパンサー様始め、大勢の方に喜んでもらえたんじゃないだろうか。その上で、どうしても勝ちたい試合だった。勝ててよかった。先制点を決めたりヨウもソレをわかっててくれたみたいで、輝人への応援メッセージを出した後に、スネアを叩くような

パフォをしてくれた。泣ける……。

ただ、同点にされたシーン。なんで、CKだったのかがわからず、キツネになんちゃら……だったけどワケを聞いて納得。一人ケガで倒れてたんで、モギシューが抱えてたボールをゴールラインから出した。そういう経緯だからブーイングも出たのかな? けど、迂闊。単に集中を切らした方が悪い。余裕はあったし、さほどの緊急性もなかったでしょ? 普通にサイドへ出せたよね。残念。前半のリョウの件がアタマを過ぎったのかも。次からは気をつけよう。

それと、アタマを打ったりヨウへの対応。ピッチに戻る際、ドクター・チェックを受けたようには見えなかった。その結果が途中交替。軽率の誹りは免れないんじゃないか? どうか、無事でありますように。コレ以上、キツイ思いをするのはイヤだからね?

あと、戸田氏も苦労してるんだなあ、と。背中に【DeNA】背負ってるのにねえ。そうですか、3月以来、十何試合も勝ち星ナシ、ですか。ウチが本領発揮しなくてよかった。いや、ホント、ギリギリ。紙一重。先に勝ち越し弾決められてたらヤバかった。前後半とも2本ずつくらいあったよね? そういうシュート。ウチはTJのポスト弾くらい。ホント、どっちに転んでもおかしなかった。決め切ってくれた田口クンに感謝しかないな。これからもたくさん決めてください。期待してます!(ぐん、)

●余裕で勝った試合ではなかった、ことは間違いないだろう。かといって辛勝だったわけでも、ないんだよな。

前半は岐阜の中盤のデキが素晴らしく、相模原がボールを奪っても最後尾から長いのを出して攻撃手を単騎で走らせるしかない。主役はもちろん柏木陽介。こここのところボランチ起用が続いていた生地とのプレーの質の差は、これはもうオイちゃんをどうこう言うより「やっば(柏木は)ラベルが違うわ……」とため息つくしかない。でも、柏木のボランチ起用で右SBにまわったオイちゃんからコースケへの縦パス→鮮やかなポストプレーで抜け出してのリョウ君の右足一閃。あまりの順調ぶりに「ふふふふ、圧倒的じゃないか我が軍は」とほくそ笑むところまで行ったさ。

それが曇ったのは、まずリョウ君の負傷。試合開始早々に脳震盪が危ぶまれる負傷があったもののドクター・チェックも入らずに復帰。その後前出の先制ゴールを叩き込むのだけど、やがてピッチ上で蹲り動けなくなってしまふ。ハーフタイムだけに聞こえてきた救急車のサイレン音には凍り付いたものだ。試合翌日には本人がSNSで「大丈夫」と発信したので安心したけど、1回目の負傷での手続きに問題がなかったかはキッチリと検証・総括をしていただきたい。『選手生命』どころか『生命』の危険すらある、とぼくらは考えていた。2つめの曇り要因は、リョウ君の代わりに入ったケンセーのプレー。いや、彼は彼なりにやっていたと思うけれど、フリーでいるときのポジショニングを視て、「これは岐阜の右サイドからの攻撃は閉塞する」と思った。主戦場をサイドに特化した香車型MF「槍のリョウ君」と違って、ケンセーの動きは銀将。銀には銀の良さはあるけれど、彼のサイドから仕掛けが飛んでこないとわかれば相模原はリソースを別の位置に割くことが出来る。

3つめの曇り要因は、相模原の同点ゴールのきっかけとなるプレー。相手FWが飛び込んできてトーマと接触。そのFWが放ったヘディングシュートは茂木の正面で事なきを得たが、この時に主審は笛を啜えようとはしていたが吹いてはいないはず。つまりインプレーなので、茂木がプレーを止めるべくゴールラインから出しているのだから再開後は相模原のCKになる。どうやら岐阜の選手の中には「相模原はボールを返さないまでも、攻撃的CKを蹴らないだろう(大きく最終ラインまで戻す、など)」と考えていたフシがある。でも相模原は普通にCKを入れて同点にした。このプレーを受けて「相模原はアンスポーツマンライクだ!」と声を上げる岐阜サポが少なからずいたことは把握している。でも、どうなんですよ。茂木は大きくタッチラインまで蹴り出せば済んだ話だし、相

模原の選手が傷んで岐阜がアウトプレーにしたわけではないのだし、これを「アンスポーツマンライク」と呼ぶのは違う気がする。もちろん、逆の状況になった時に岐阜がどうするかは、まったく別の話。大きく最終ラインまで戻るCKにしたって構わない。『配慮』というのは「する」ものであって「させる」ものではない。

そんなわけで、後半開始時点では「逆転負けまでである」とすら思っていた。結果はT Jの見事なボールコントロールのパスを受けて途中投入のユーヤが遠いところから「そこしかない」左下隅に決めて決勝点。そのユーヤと同時投入のアユちゃんと交代で下がったのは、リョウ君の負傷で入ったケンセー。途中で入れた選手をまた交代で下げる。上野監督が自分の策がうまくいっていないことを認めた交代で、でもそれでうまくいったのだから上野監督の采配は認めるべきでしょう。かくして、なんとか勝利。しかし、この試合での岐阜の選手交代が6人なことからわかるように、リョウ君→ケンセーの交代は「脳震盪またはその可能性のあるもの」と認定されたわけで、本人が「大丈夫です」と言っても福島戦に彼は出場できない可能性がある。リョウ君とトーマの両サイドからの『仕掛け』が岐阜好調の要因の一つであるだけに、ここをどうやって試合に臨むのか、注目です。(吉田铸造)

【第15節】福島0-2岐阜

●まずスタメンの発表で2つの驚きが。宇賀神友弥のメンバー外と前節脳震盪の影響で途中交代した窪田稜が普通にメンバーにいたこと(ベンチメンバーの7人の他に久保田和音も遠征に帯同していた模様)。

試合はとにかく窪田と村田透馬の両翼が元気。村田はお待たせ今シーズン初ゴール。ゴール隅を狙った綺麗なコントロールショット。時間も前半終了間際とまさに効果的。ゴールの前にもポストを叩く惜しいシュートがあったりと。

後半30分くらいからは福島の脚が落ちてきてボールを奪いにこれなくなり、いつになく余裕を持ってボール回しができるなど、宇賀神の不在を感じさせない盤石の試合運びで勝利。途中から入ってくる選手たちも、自分の役割をしっかりと果たしているなど、チーム全体が非常に良い流れになっているのは確か。

これからは暑さ対策とケガ、要らぬカードを貰わないことが肝要。気を緩めることなくこの状況を継続してほしい。(岐阜の誇り)

●今季これまで先発フル出場を続けていた#3宇賀神友弥がベンチ外というのは、まあ怪我か休養かなと理解できたけれど、前の試合で脳震盪疑いにより交替していた#8窪田が、今回もスタメンに名を連ねていたのは正直驚いた。だけど、後で#16久保田和音がチームに帯同していたと知り、また調べてみると脳震盪復帰プログラムを最短でクリアすれば6日で試合に出場できると知り、つまり#8窪田の復帰が間に合わなければ#16久保田を出場させる予定だったのだと分かった。当然ではあるけれど、それだけ#8窪田の存在を重要視している上野監督。ただ、僕は(脳震盪の後遺症で昨年引退した)野澤英之のことが意識にあるし、どうやら#8窪田は平気で無理するタイプの選手なので(苦笑)、周りがホントに無理させないで欲しいと思っています、はい。

で、試合は序盤から岐阜のペース。それでも当初はゴールポストに弾かれていたんだけど、前半36分に#8窪田が、そして前半45分には#7村田透馬が、それぞれ逆サイドからのボールを叩きこんでゴール!後半は、その2点差を活かして、無理しないボール運びと余裕の選手交代策。追加点が獲れば更に良かったけれど、まあ盤石の試合運びだったと言って良いんじゃないかな?一方の福島は、試合序盤にCBが負傷交替したのと、#40樋口寛規の不在が響いたかなと思う。

でも、まだ勝ち足りない。もっとゴールを、もっと勝利を!(ささたく)

●今季の日程がリリースされた時に思ったのが「とうみん、19時!?!」だった。昨季も同じく6月だったと記憶してるがK.Oは17時。それでも、試合後にシャトルバス乗り場へたどり着くまでが大変で……。まだ、夕焼け空が残ったのに広くて暗くて、危うく遭難、とまではいかなくとも迷いそうだった。それよりも2時間遅いのか……と心配したんだが、そもそも、今季はシャトルバスがなく、迷子になる心配は不要だったね。ただ、路線バスはとっくに終わってるので帰りの足がない。福島ユナさんは【定額タクシー】を用意してくれたが、どのタクシー会社が利用可能なのか?はリリースがなかったように思う。ボクが気づかなかっただけかな?運賃は4,000円。でも、定額じゃなきゃ6,000円は超える距離。それを考えるとガンバッテくれたんだな、とユナさん。

結局、仲間が用意してくれたレンタカーで福島駅へ。助かりました。何しろ、とうみん近辺には熊出没という情報も流れてたんでね。まあ、熊さんは夜行性じゃないから、たしか……。とはいえ、用心に越したことはない。そんなコトも重なってか、観客は1,085人。岐阜サポ除いたら3桁かも?これではクラブもバス会社もシャトルバスの用意は……って感じ。そんな中、俠気を見せて、自前でシャトルバスを出してくださった、スポンサー様・いもくり佐太郎の会長さん、頭が下がります。とうみんで商品を購入させていただきました。

試合は快勝、というか、まあ、ユナさんよ……という感じで。今季はホーム開催が7試合で未だ勝ち星がなく、しかも無得点だとか。ヘンなウチらしさを発揮することがなくてよかったよ。アレ?相模原戦の感想にも同じコト書いたな。ヤレヤレだ。やっぱり、樋口がベンチ外だったのが勝因かな?(苦笑)いや、冗談はさておき、相模原戦でのケガの状態が心配だったリョウが不安を払拭する先制点!さらに、透馬が今季初……、え?2年ぶり!?昨季は無得点だったっけ?そりゃ、42番が蹴りを入れるポーズを取るワケだよ(笑)。左右の翼が共に得点を決める。楽しいに決まってるわね。そして、後半に見せてくれた、ウチ史上稀に見る余裕の球回し。パス交換とその回数だけが楽しみ……なサッカーとは別次元の高揚感を覚えたコトを告白して、アウェイ福島戦の報告とさせていただきます。ワタクシ、すこぶるご満悦でした。(ぐん)

●DAZNでハイライト動画を確認しただけなんだけど、福島には「岐阜の中盤をリスペクトし過ぎ」という印象が強かった。柏木・庄司のボランチは昨年は悪い印象しかなかったけれど、今季になって庄司がとにかく守備とバランス取りに注力するようになって高い効果を発揮。そうなると、絶賛OJT中だったオイちゃんはSBに。いや、彼はサイドの能力があるのはわかっているから問題ないし、ボラのプレーの「(柏木との)ラベルの差」は相模原戦で見せつけられてますから(苦笑)。でも、OJTはいいのかしら……と、ちょっと心配。

心配だったリョウ君は脳震盪の復帰プログラムを順調にクリアしてスタメン出場、そして先制点。2点目もリョウ君→アユちゃん→トーマ。美し過ぎます。FWも、先制点ではコースケがちゃんと潰れ役をやっている。絵に描いたような「状態のいいチームvs状態のよくないチーム」の試合になっていた。(吉田铸造)

FC岐阜 2023応援曲(チャント)・手拍子(クラップ)・コール集

LastUpdate 23/07/02

■ハイパーチャント 練習開始前ver.(ピッチ内練習開始時)

※ここから選手たちを盛り上げましょう。

オーオーオーオーオ オーオーオ オーオーオーオーオーオー
オーオーオーオーオ オーオーオーオーオーオーオー

■チームチャント(選手入場時)

※タオルマフラーや旗、ゲートフラッグ等を掲げて選手を迎えましょう。

■日曜日よりの使者(ザ・ハイロウズ/日曜日よりの使者)

We are 岐阜 We are THE GIFU ラララー ララララー
We are 岐阜 We are THE GIFU ラララー ララララー(ギフ！)

■チームコール

- 1) エフ！ シー！ ギフッ！！ ● ● ●●●
- 2) ゴール！ ゴール！ エフシぎっふ！ ●●
- 3) ウィー！ アー！ 岐阜！ ●● ●● ●

■チームチャント

■FC岐阜 We Love You (水森亜土/すきすきソング)

オツオツ オーオオ オツオツオーオオ オオオオー (FC岐阜！) ※繰り返す
FC岐阜 FC岐阜 We Love You (オイ！オイ！オイ！オイ！)

■情熱を燃やせ

情熱(じょうねつ)を燃やせ 勝利のために
オー オーオー オーオー オーオーオー

■エンターテイナー (S.JOPLIN/The Entertainer)

オー オーオーオーオー Oh エフシ岐阜アーレー ※繰り返す
さあ 胸を張って 戦おうぜ 緑の勇者(ゆうしゃ) アーレー

■俺らは歌う

ラララ俺らは歌う 岐阜の誇り(ほこり)胸に
友の勝利を信じ 熱く声を響かせるのさ

■ナダレ (Vago y Atorrante)

バモ岐阜バモ 友よ さあ行こう ナダレる 暴れる われらと
熱い気持ち バモ岐阜バモ いざ 今戦おう

■負けられない戦い(PET SHOP BOYS/Go West)

オーオー！ バモ岐阜 オレ オーオー！ バモ岐阜 オレ
負けられない戦い 魂(たましい)込め 戦え

■ケルン

オーオーオオ オーオーオー オーオーオオオ オーオーオ
さあ行こうぜ We Are GIFU しょーりつーかもう とーもにー
(*)歌詞と「オ」で歌うフレーズは、それぞれ2回ずつ繰り返す。

■我ら岐阜(Ismail Hakki bey/トルコ軍隊行進曲:Ceddin Deden)

WE ARE GIFU WE ARE GIFU ラララー ララララー
おお友よ いざゆかん時が今ここに さあ誇り(ほこり)高き われら岐阜

■ラララ岐阜(フライブルク)

ララララララララ ララララララララ
ララララララララ ララララ ララララ 岐阜！

■アツく闘え

オーオー オオオ 友よ さあ 俺達ととーもーにー
オーオー オオオオ 友よ アーツく闘えー

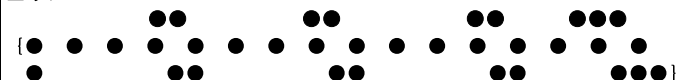
■俺たちと共に(オリジナル)

オーオー エフシー岐阜 おーれーたーちと とーもにー
オーオー エフシー岐阜 すべてをかけー たたかえー

■チームクラップ

※声を出すのが苦手な方は、まずは拍手から。

■サンバ



■二頭波

{●●●●} ×4回
{●●●●} ×4回

■新化

{●●●●●} ×4回
{●●●●●●} ×4回

■サムズアップ(KEMURI/THUMBS UP!)

さあ 声を張り上げる 勝利掴む(つかむ)ため
みなぎる アツイ 魂(たましい)それが 俺たち 岐阜

■チームチャント2019(仮称)

さあ行こう 岐阜の友よ まだ見ぬ景色(けしき)を見るため
愛する気持ちは止まらない 俺たちと勝利掴もう(つかもう)

■誇り胸に(Hay che bostero)

俺達が 共にいる どんな時も お前と
今ここで みせろ岐阜 誇り(ほこり)胸に 戦え

■漢なら(オリジナル)

共にいこうぜ われらと ラララ ララララー ラララー
共に闘え(たたかえ) われらと ラララ ララララー
勝利をつかめ きみが漢(おとこ)なら
バモ バモ GOLAZO(ゴラッソ)！ ラララ ララララー

■情熱を胸に(オリジナル)

燃えたぎる情熱(じょうねつ)を一 その胸に持ち 戦え
恐れず(おそれず) 前を向き ゴールを奪え(うばえ)ー

■アレ岐阜

アレアレー アレアレー アレアレ岐阜アーレー
アレアレー アレアレー アレアレ岐阜アーレー

■Boys In Green(Basshunter/I can walk on walter, I can fly)

魂(たましい)尽きる(つきる)一まで 駆ける(かける)星へ友よ
勇気(ゆうき)胸(むね)に一抱き(だき) 信じてーいるBoys In Green
(*)最初はこの歌詞で拍手し、次は「ラ」で歌い跳ねる。繰り返す

■勝利のチャント ※試合に勝った喜びを、高らかに歌いましょう。

■アイダ(凱旅行進曲)(Giuseppe Verdi/Grand March (from a'ida))

オーオー オオオオツオツオツ オオオオーオー オオオーオー
FC岐阜！ FC岐阜！ FCぎーーっふ！

■ハイパーチャント 試合終了後ver.(cinema staff/HYPER CHANT)

駆け(かけ)上がる 深い緑の上 その足を回し続けて
いつまでも 誇り(ほこり)高いままで この旗を掲げ(かかげ)続けよう

■俺らの誇り

オーオ オーオ 俺らの誇り(ほこり) オーオ オーオ 岐阜の誇り(ほこり)

■勝利の賛歌(オリジナル)

WE ARE GIFU 共に われらは 歌う
WE ARE GIFU ここに 勝利の賛歌(さんか)を
緑の友を われらは誇り(ほこり)
歓喜(かんき)の叫びで 大地(だいち)を震えろ(ふるえろ)
勇ましき(いさましき) われら岐阜 絆(きずな)よ 永久(とわ)に オーオー

■選手コール・チャント

※ポジションは実際とは異なる場合があります。

- 1 GK 茂木 秀(もぎしゅう)【も！ぎ！しゅう！】
アツイ気持ち 茂木秀 ラララララー 茂木秀
立ちはだかれ 茂木秀 ラララララー 茂木秀
- 2 DF 杉田 隼(すぎた はやと)【す！ぎ！た！】
- 3 MF 宇賀神 友弥(うがじんともや)【ウガ！ウガ！●●●●】
さあ 行こうぜ 宇賀神友弥オレ アツイ 魂 胸に闘え
- 6 MF 北 龍磨(きたりょうま)【きた！りょうま！●●●●】
- 7 FW 村田 透馬(むらたとうま)【とうま！●●●●】
オーオーオーオー 村田透馬 暴れ狂え
オーオーオーオー 村田透馬 走り抜ける
- 8 MF 窪田 稜(くぼたりょう)【りょう！りょう！りょう！●●●●】
走れ窪田稜 走れ窪田稜 切り抜け窪田稜
- 9 FW 山内 寛史(やまうちひろふみ)【やまうち！●●●●】
- 10 MF庄司 悦大(しょうじよしひろ)【しょうじ！●●●●】
庄司悦大 俺たちと共に 行こうぜ お前とならば どこまでも行ける
- 11 FW 藤岡 浩介(ふじおかこうすけ)【ふじおか！●●●●】
藤岡浩介 オーアレオー 駆け抜ける 藤岡ゴール
- 14 MF 生地 慶充(おいじよあつ)【おいじ！●●●●】
生地慶充 オーレ 勝利追い求め この地 走れ
- 15 FW 浮田 健誠(うきたけんせい)【うきた！けんせい！●●●●●●】
- 16 MF 久保田 和音(くぼたかずね)【かずね！●●●●】
- 17 DF 藤谷 匠(ふじたにたくみ)【たくみ！●●●●】
ラ・ラ・ラ アレ匠 ラ・ラ・ラ アレ匠
- 18 FW 田中 順也(たなかじゅんや)【TJ！TJ！●●●●●●】
オー田中順也 オー田中順也 さあ 左足を 振り抜け ゴール順也
- 19 MF 松本 歩夢(まつもとあゆむ)【あゆむ！●●●●】
- 20 GK 林 祥太郎(はやししょうたろう)【しょうたろう！オレ！●●●●●●】
- 21 GK 松本 拓也(まつもとたくや)【たくや！●●●●】
守備の要 たくやオオオー 岐阜の守護神オオオー
ゴール守れ たくやオオオー 俺らの誇り
- 23 DF 萩野 滉大(はぎのこうだい)【はぎの！●●●●】
- 24 FW 上野 輝人(うえのあきと)【あきと！●●●●】
- 25 DF 和田 侑樹(わだゆうき)【わ！だ！ゆう！き！●●●●●●】
- 26 DF 羽田 一平(はだいつべい)【は！だ！いつ！べい！●●●●●●】
- 27 FW 横山 智也(よこやまとま)【ともや！●●●●】
- 28 FW 楠本 羽翼(くすもとつばさ)【つばさ！●●●●】
- 31 GK 大野 哲煥(おおのちよるふあん)【チヨル！チヨル！●●●●●●】
- 32 MF 山内 彰(やまうちあきら)【あきら！●●●●】
- 33 MF 石坂 亮人(いしがかりょうと)【りょうと！りょうと！●●●●●●】
- 39 DF 遠藤 元(えんどうげんいち)【げんいち！●●●●】
- 40 MF 川上 竜(かわかみりゅう)【かわかみ！りゅう！●●●●●●】
川上竜 ララ ラララー 川上竜 ララ ラララー
- 41 DF 三國 ステイビアエ布斯(みくに Stevia Egbus)【みくに！●●●●】
- 42 MF 柏木 陽介(かしわぎようすけ)【かしわぎ！●●●●】
バモ柏木陽介 ずっと俺らを照らして 岐阜の未来 築く その日まで
- 45 FW ンドカ・チャールス(Charles NDUKA)
チャリーー ゲッタゴール(×2) アーレ チャリーー ゴール チャリーー ゲッタゴール
【チャリーー！チャリーー！●●●●●●】
- 48 FW 田口 裕也(たぐちゆうや)【たぐち！ゆうや！●●●●●●】
オー バモ 田口裕也 オーレ ぶちかませ！ 裕也 オーレ
監督 上野 優作(うえのゆうさく)【うえの！ゆうさく！●●●●●●●●】